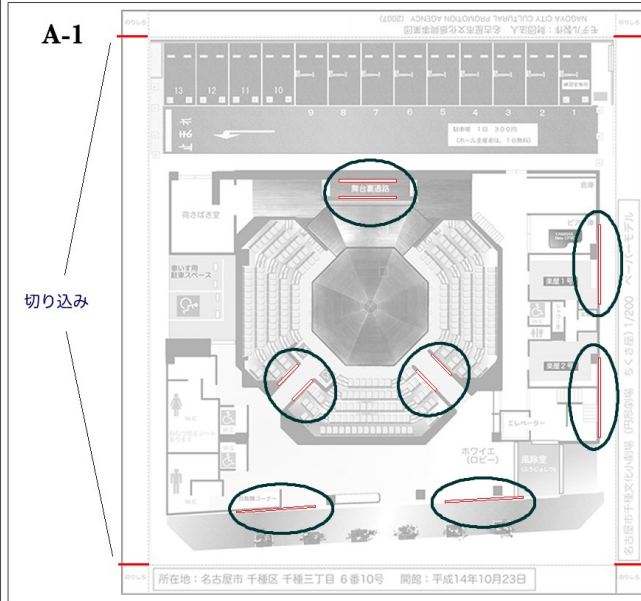


A 台座の組み立て

使用部品：A 台座パーツ

台座パーツに「さししろ」を空けます。
箱形に組立て、
裏側に補強ハブを取りつけます。

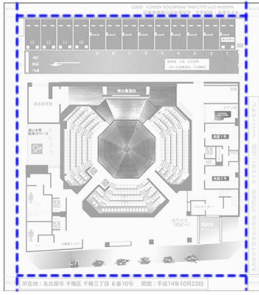


台座部品を切り出して、
四隅にある切り込みを、
カッターやはさみで切ってください。

さししろ（赤い四角）には、
あとで部品がはめこまれます。
カッターで、ていねいに穴を開けてください。

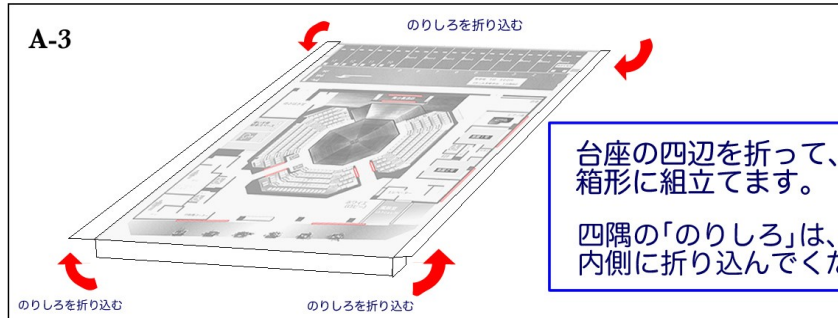
※さししろは、全部で10カ所あります。
模様で隠れて見えにくい場合がありますので、
左の図の○を参考にしてください。

A-2



折り線（すべて山折り）に、
しっかりと折り筋をつけます。

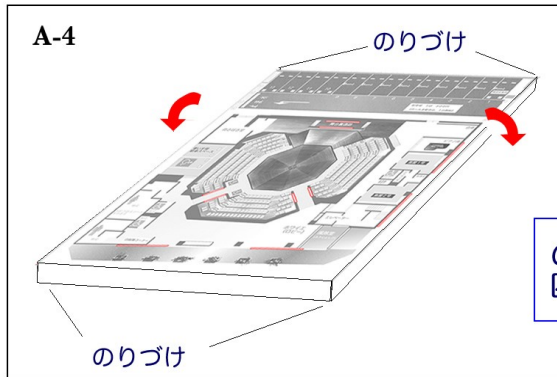
A-3



台座の四辺を折って、
箱形に組立えます。

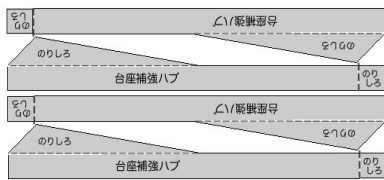
四隅の「のりしろ」は、
内側に折り込んでください。

A-4



のりしろに接着剤をつけて、
四隅をのりづけします。

A-5



台座補強ハブを切り分けてください。

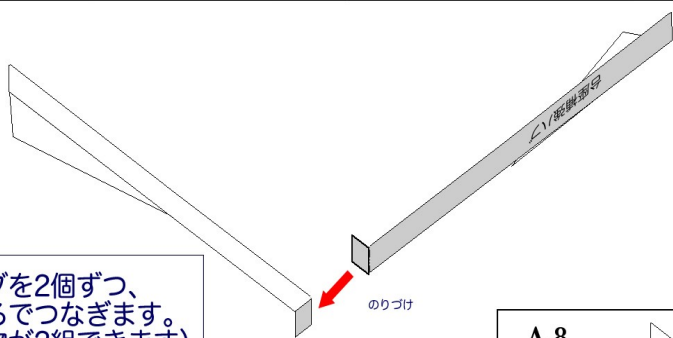
同じ部品が、4個できます。

A-6



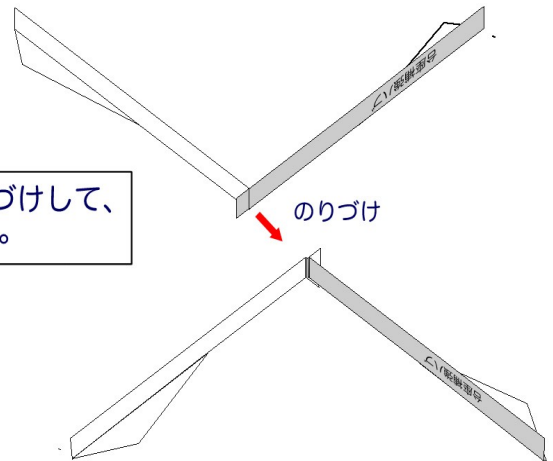
4個とも、のりしろを折ります(山折り)

A-7

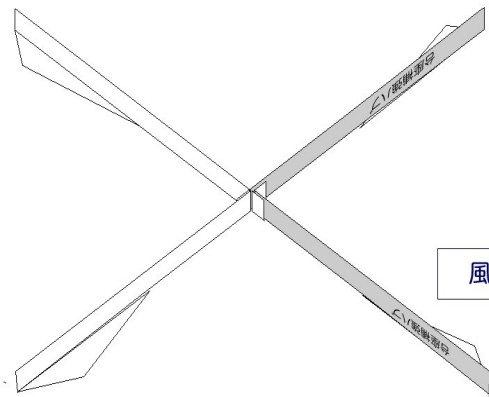


補強ハブを2個ずつ、のりしろでつなぎます。(同じ物が2組できます)

A-8

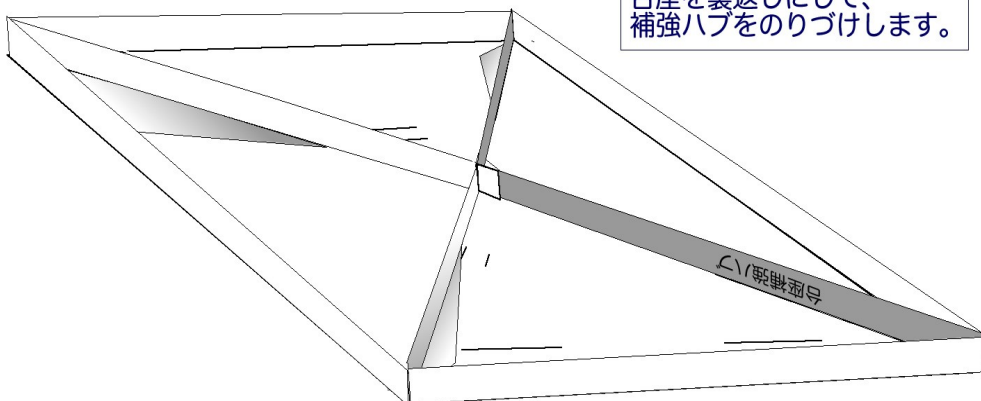


2組をのりづけして、つなぎます。



風車のような形になります。

A-9



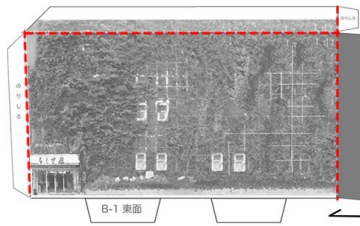
台座を裏返しにして、補強ハブをのりづけします。

B 緑化壁面の組み立て

使用部品：B 緑化壁面

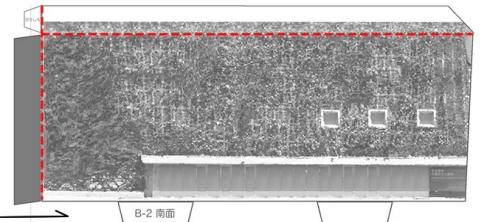
東面・南面の緑化壁面を組立て、補強ハブを介して接着します。
緑化壁面を台座に取り付け、フェイズ-1の完成です。

B-1



B-1 東面と B-2 南面を切り抜き、
さししろ以外のヘンに
折り筋をつけます。

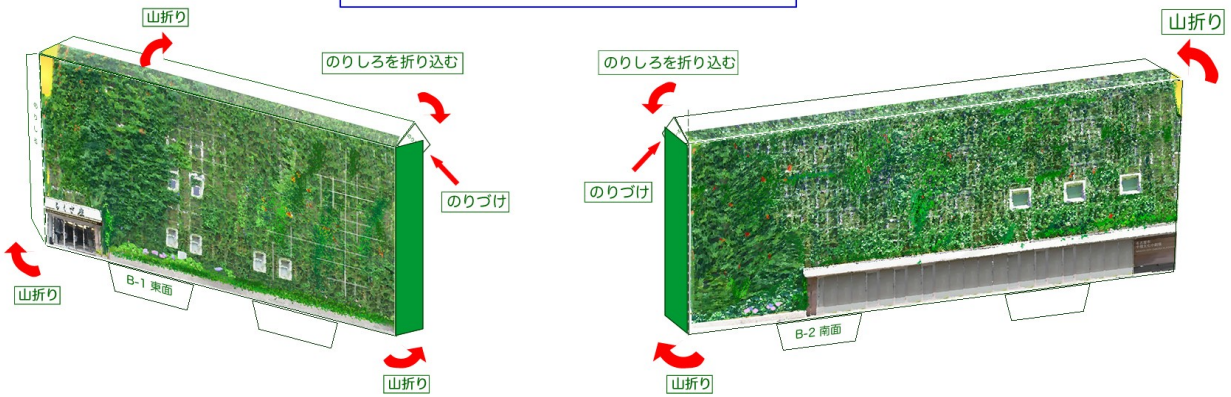
--- =折り線 (すべて山折り)



さししろは、折りません

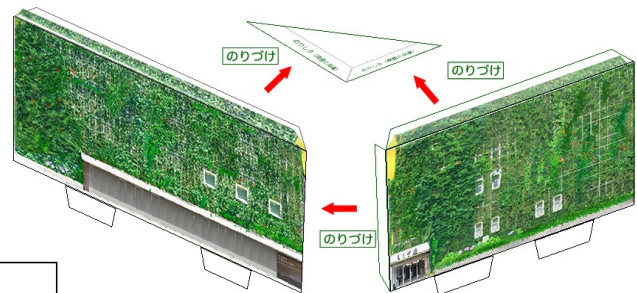
B-2

それぞれのヘンを山折にします。
補強のため、1カ所をのりづけします。



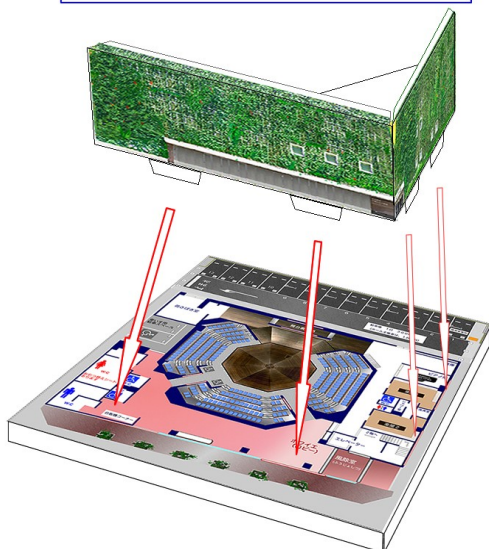
B-3

東面と南面をのりしろでつなぎ、
補強用ハブをのりづけします。



B-4

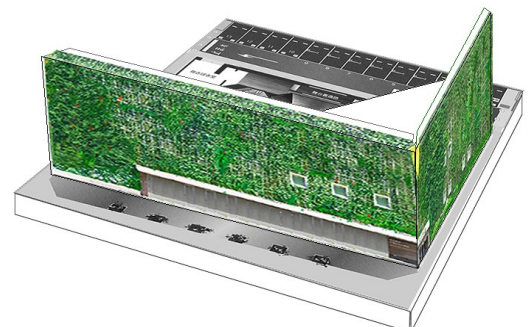
完成した壁面のさししろを、
台座の差し込み穴にさしこみます。



フェイズ-1 完成

壁面緑化と円形舞台の概要を
ご覧いただけます。

客席を立体的にする場合、
次のフェイズ-2にお進みください。



C 客席の組み立て

使用部品：C 円形ホール1階

客席ブロックを組立てて、舞台面に接着して、フェイズ-2の完成です。

※この工程で、部品の切り抜き・組み立てが最も複雑になります。
切り取り線・山折り線・谷折り線を、注意深くご確認ください。

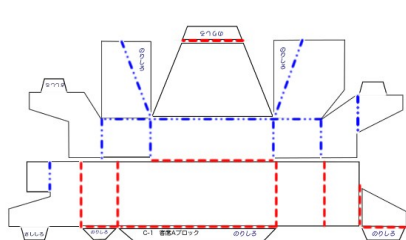
C-1

客席ブロック(C-1・2・3)を、ていねいに切り抜きます。
折り線(山折・谷折)に、すべて折り筋をつけておきます。

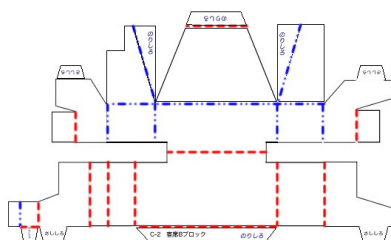
※折り線が見つらい時は、下の図を参考にしてください。

山折り

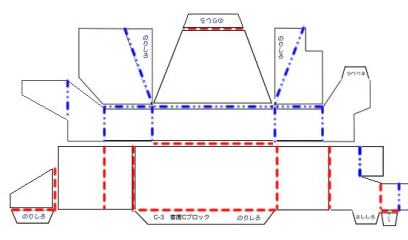
谷折り



C-1 客席Aブロック



C-2 客席Bブロック

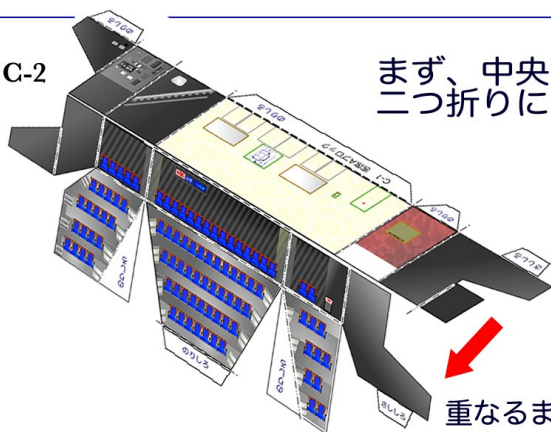


C-3 客席Cブロック

客席ブロックの基本的な組立て方は共通です。
Aブロックを例にして進めます。

C-2

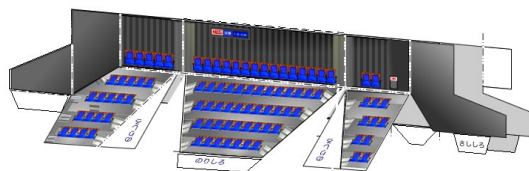
まず、中央で
二つ折りにします。



重なるまで折る

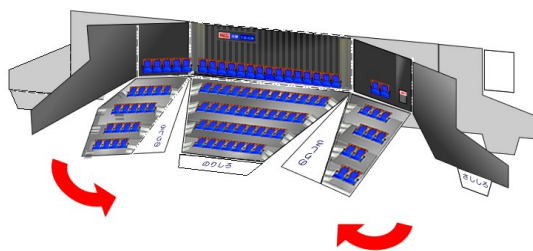
C-3

座席のある面を
持ち上げるように折ります。



C-4

座席側を、すぼめるように
内側に折っていきます。



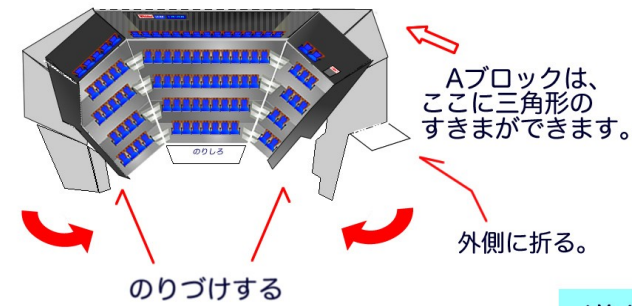
C-5

のりしろで、
座席面をのりづけします。

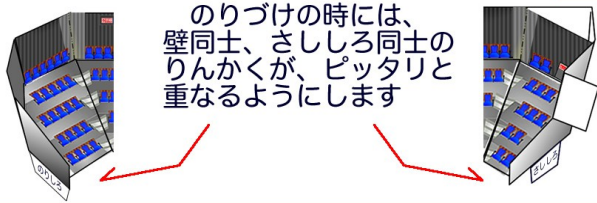


のりづけする

C-6 外側の壁を折り込んで、
両側の壁をのりづけします。



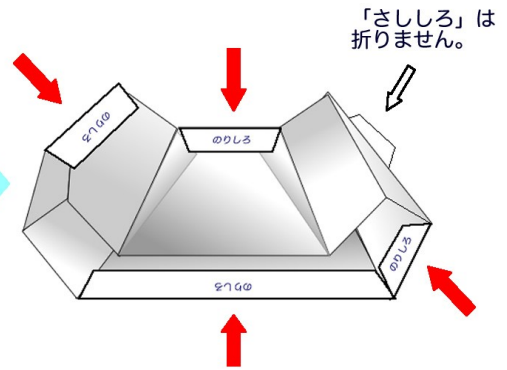
のりづけの時には、
壁同士、さししろ同士の
りんかくが、ピッタリと
重なるようにします



逆さにする

C-7

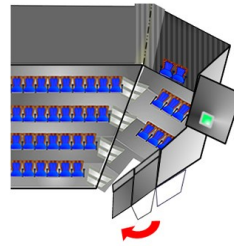
底部にあるのりしろを
すべて折り込みます。



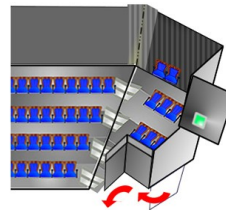
C-8

客席Bブロック・Cブロックも
同じように組立てます。

※車いすスペースの壁は、
右の図のように組立ててください。



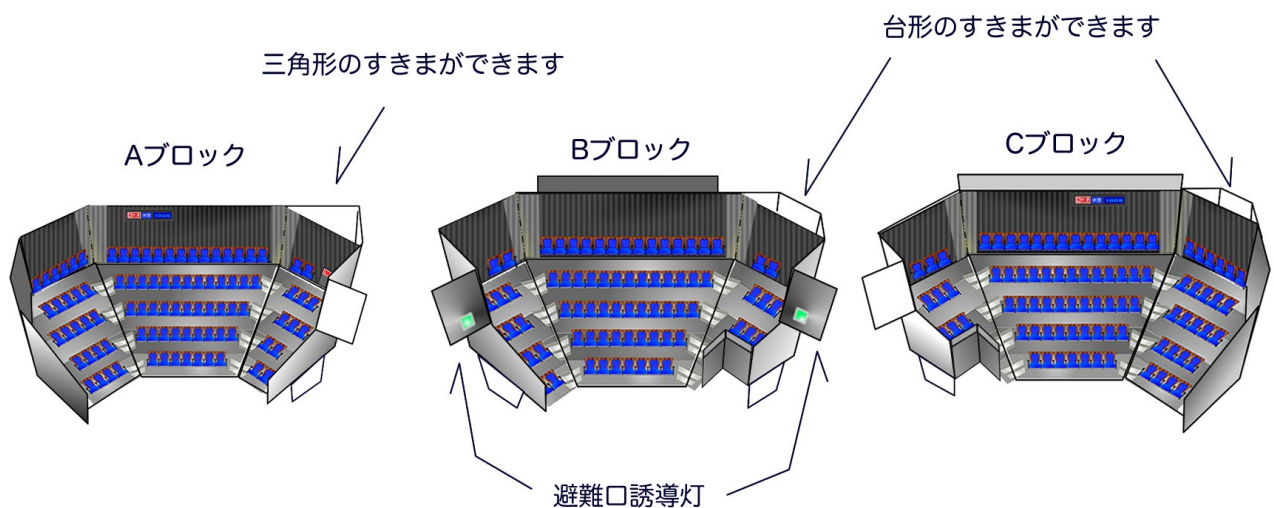
1. のりしろを折り込む



2. L字型に折る

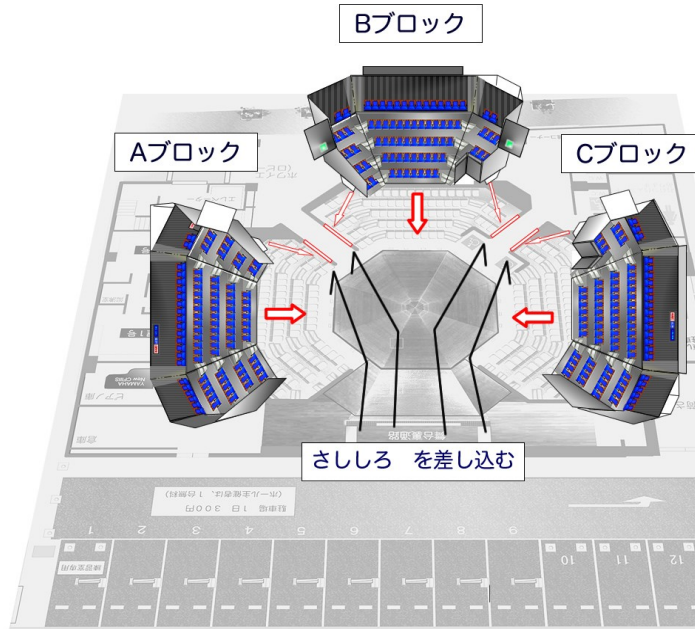
C-9

各ブロックを、下の図のように完成させます。

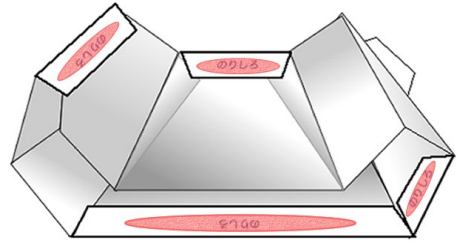


C-10

台座（壁面は外してください）を
 駐車場側から見ると、時計回りに
 A・B・Cブロックの順になります。

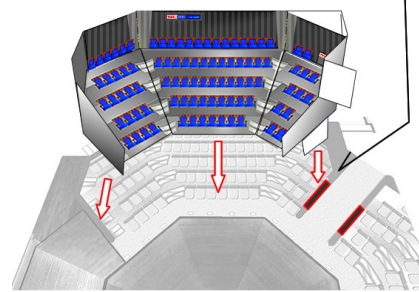


客席底部ののりしろ
 すべてに、接着剤を塗ってください。



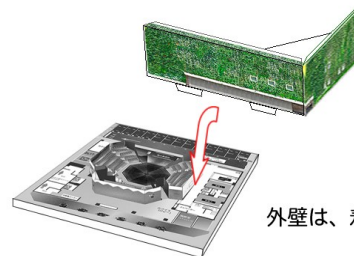
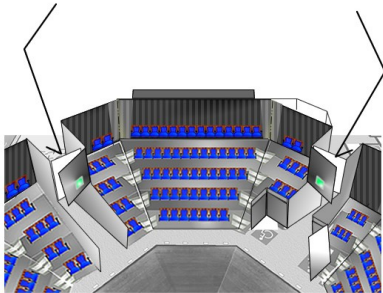
※細い両面テープを使うと、
 きれいに接着できます。

さししろを台座にさしこみ、
 客席ブロックを押し付けるようにして
 台座に固定してください。



C-11

A・B・Cの各客席ブロックを固定したら、
 避難口誘導灯をのりづけして、完成です。

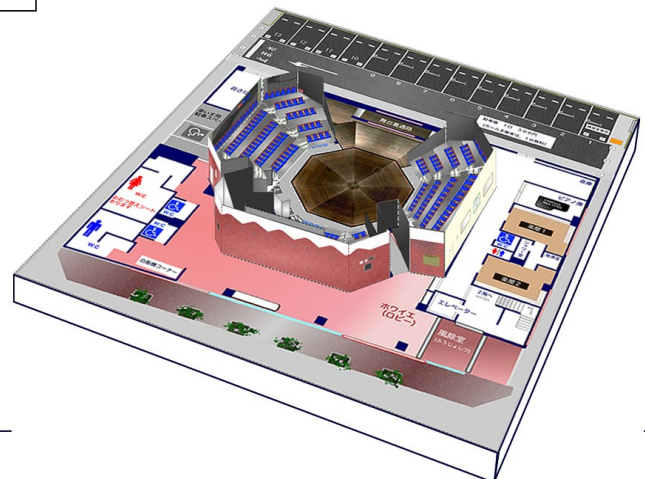


外壁は、着け外しできます。

フェイズ-2 完成

客席が立体的になり、
 コロッセオの様な「すり鉢形状」を
 実感していただけます。

ホール2階を再現する場合は、
 次のフェイズ-3にお進みください。



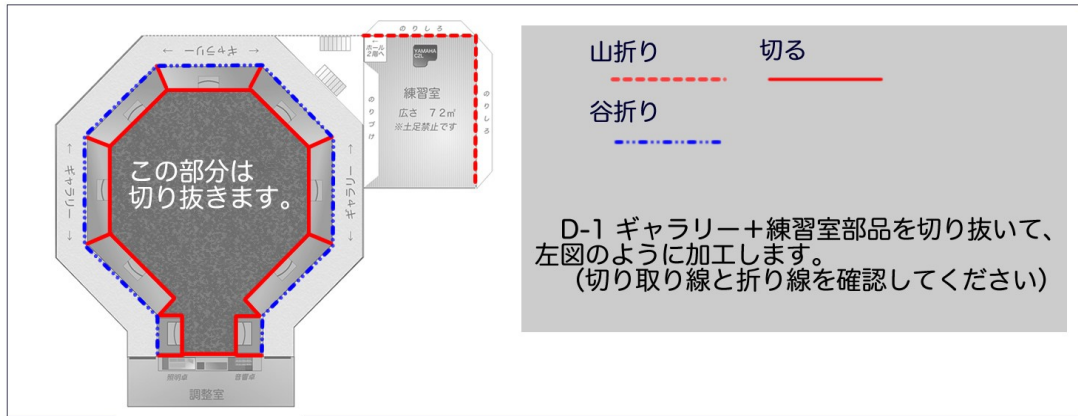
D 2階の組み立て

使用部品：D 円形ホール2階

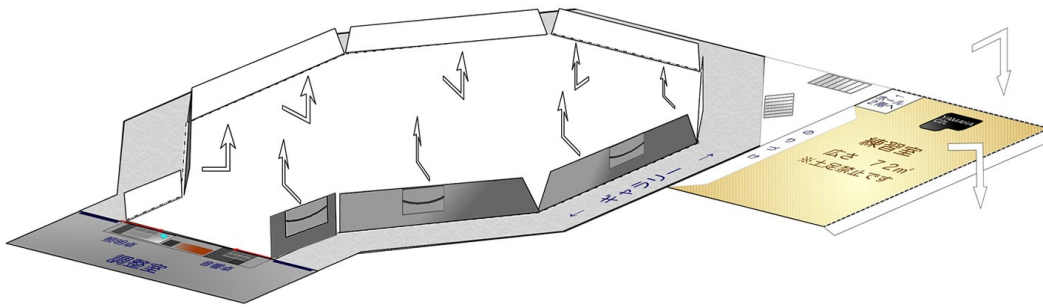
2階部分（ギャラリー・調整室・練習室）を組立てます。

奥舞台にでんがくを取り付け、2階部分をのせて、フェイズ-3の完成です。

D-1



下の図のように、各部を折ってください。



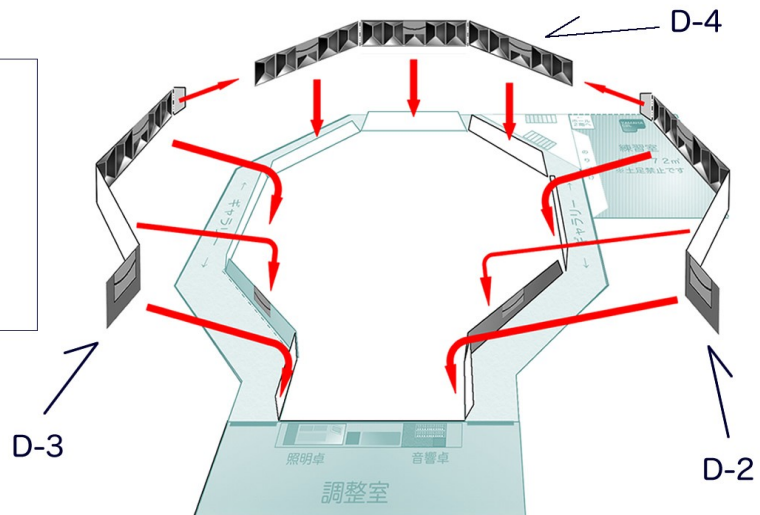
D-2



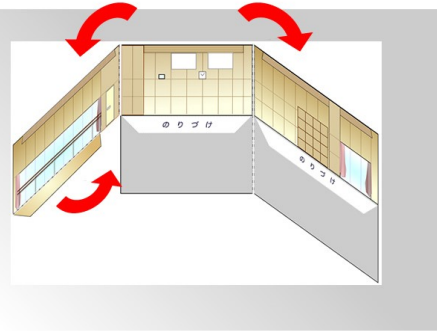
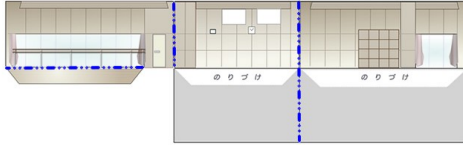
D-1で作った部品に、D-2,3,4をそれぞれ接着します。

(2,3,4の番号順につけると、のりづけがしやすくなります)

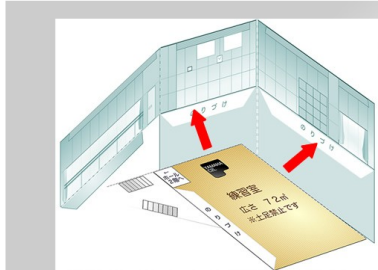
D-2とD-3 それぞれの端にあるのりしろは、D-4に接着します。



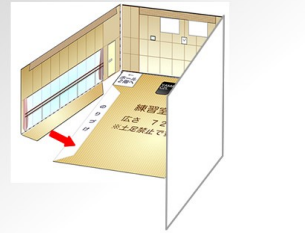
D-3



D-5 練習室かべ部品を切り抜いて、コの字形に折ります。



D-2 で作ったギャラリー+練習室ののりしろに、練習室かべをのりづけします。



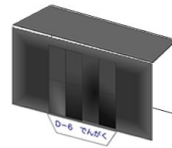
最後に、練習室かべをのりづけします。

D-4

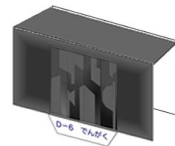


D-6 でんがく部品を切り抜いて、コの字形に折ります。

実際のでんがく（田楽）は、4分割の回転扉で模様を変える構造なので、どちらも表にできます。

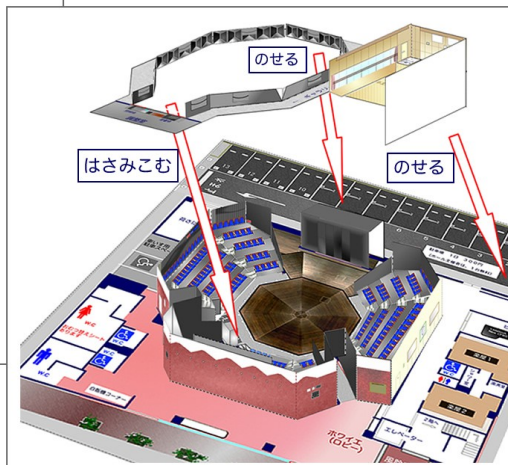
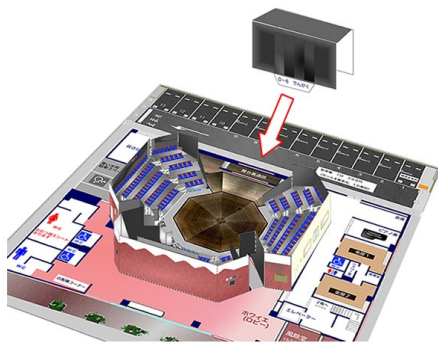


模様なし

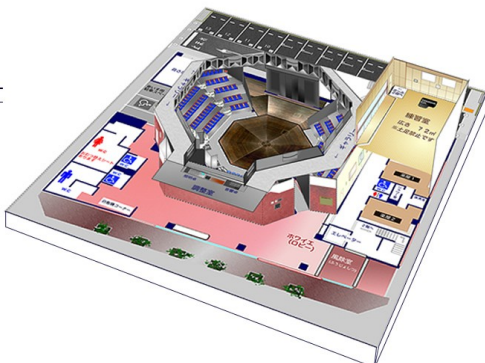


模様あり

でんがくを、舞台奥のさししろに差し込みます。



D-3 までで作った2階部品を、図のように取り付けます。（接着はしません）



フェイズ-3 完成

ギャラリー、調整室を含めたホールの様子、練習室とホールのアクセスルートを再現しています。でんがく部品を付ける向きで、模様を変えられます。

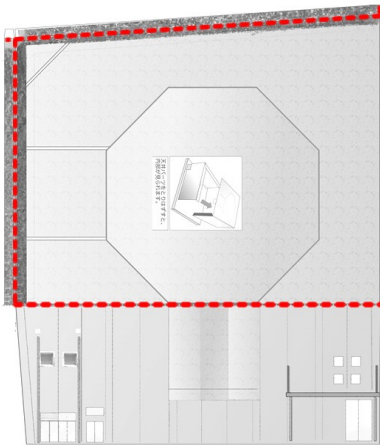
次のフェイズ-4で、すべての外観まで再現できます。

E その他の外壁の組み立て

使用部品：E 外壁（西面・北面・天井）

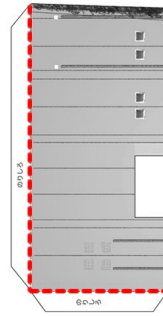
緑化されていない外壁と、天井を組立て、
建物全体の外観を完成させます。

E-1



E-1 天井+北面

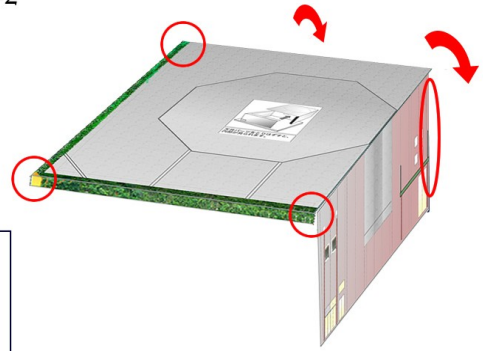
のりづけ



E-1 天井+北面と、
E-2 西面を切り抜き、
折り線をつけてからのりづけします。

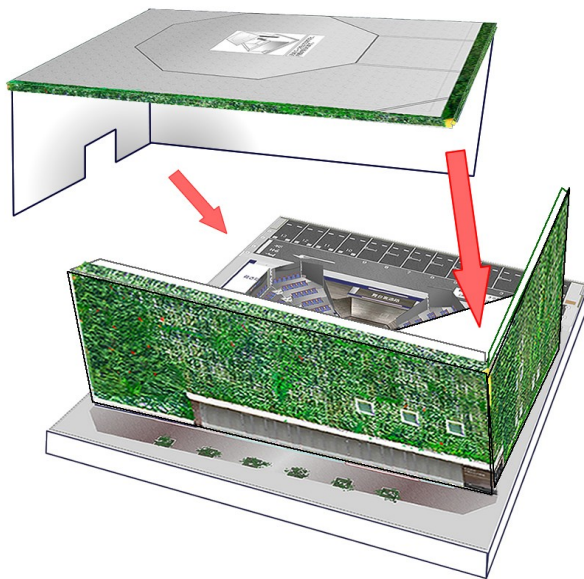
E-2 西面

E-2



箱状に折って、
のりしろ（○で示しています）で
のりづけします。

E-3



完成した壁面を、
緑化外壁にかぶせて完成です。

フェイズ-4 完成

これで、すべての組立ては完了です。

